

# 地域ネットワークニュース

～平成30年10月の勉強会のお知らせ&9月の勉強会報告～

## 第249回 地域ネットワーク勉強会

### 市内の身近なひきこもり相談窓口と取り組み

講師 神栖市就労支援相談員(ひきこもりの方の就労・自立相談)

障がい者就労支援センターコンパス(居場所の取り組み) 佐藤 節子氏

こころの相談・生活困窮者自立支援事業相談員(神栖市社協) 鴨川 和明



「ひきこもり」をテーマとした3回シリーズも今回が最終回です。8月は第一次相談窓口となる「茨城県ひきこもり相談支援センター」から、ひきこもりの特性や当事者への関わりのポイントについて、9月は「潮来保健所」での相談支援体制、アドバイザーの参加する家族教室の取り組みについてお話しいただきました。

10月25日(木)

午後7時～9時

神栖市保健・福祉会館  
別館2階 会議室B

3回目となる今回は、市内の身近なひきこもりの方の自立や就労、社会参加の相談窓口の特徴、また受けられる支援や取り組みについて相談員の視点で話していただきます。また相談につながって社会参加への一歩を踏み出し始めた当事者の方から、ひきこもりとなった当時の思いや、これからの展望についてうかがいます。その他の市内のひきこもり・不登校の相談窓口についても、情報提供をするとともに、会場にリーフレットなどを持ち帰れるコーナーを設けます。

ひきこもり当事者やそのご家族、ひきこもりや障害者支援等に関心がある方、支援機関の方など、多くの方のご参加をお待ちしています。

会場内には情報提供・紹介コーナーを設けています。福祉や医療に関する事業所等のパンフレットやチラシ、研修会のご案内など、配布、展示いたします。当日のご持参でもかまいません。みなさまからの情報をお待ちしています。申込・問合せ先 神栖市社協 地域福祉推進センター 担当 名雪・鴨川 電話 0299-93-0294

## 第248回 地域ネットワーク勉強会報告

9月26日開催 参加者33名

### 保健所のひきこもり相談・家族教室の取り組み

講師：茨城県潮来保健所 保健指導課 係長 野澤由美子氏(保健師)

ひきこもり家族教室 はっぴー三水会 アドバイザー高橋眞利子氏

(全国webカウンセリング協議会茨城支部 めだかの学校代表)



野澤保健師 高橋先生

野澤保健師からは、潮来保健所でのひきこもりの取り組みとして、医師による専門相談(月1回 予約制 概ね1時間)と、保健師が随時対応する一般相談(訪問)とあわせて、月1回、家族教室「はっぴー三水会」を開催し、ひきこもり家族の仲間同士で情報共有するだけでなく、アドバイザーによる学習の場としていることが伝えられました。

家族教室の高橋先生(アドバイザー)からは、ひきこもりの3件の事例が報告され、それぞれ年齢も、ひきこもりとなった要因も違う内容でしたが、先生は当事者の思いに気持ちを巡らせて、相談者である親に、適切な家族関係を新しく築く内容のアドバイスをされていました。

ひきこもり当事者は、自分の現状を申し訳ないという思いと、周囲への恨みつらみという、大きく分けてふたつの思いを行ったり来たりして苦しんでおり、そこへ当事者の一番身近な存在である家族(親)が、当事者をひとりの人間として尊重した関わりを持ち、当事者が安心できる存在になることが、解決の足がかりになるというお話をうかがえました。